

資生堂、東京都が採択したショッピングプラットフォーム“Loop”に参加

－2020 年中にリユース容器を使用した商品の販売を開始－

資生堂は、東京都が採択したテラサイクル社(アメリカ・ニュージャージー州)のショッピングプラットフォーム“Loop”にパートナー企業として参加します。2020 年中に“Loop”のショッピングプラットフォームにおいて、当社スキンケアブランド「アクアレーベル」からリユース可能な容器を使用した商品の販売を開始する予定です。

なお、この取り組みについては2019年12月5日(木)から3日間にわたり開催されている「エコプロ2019」(東京ビッグサイト)の東京都とテラサイクル社の共同ブースにおいて、パートナー企業として展示を行っています。

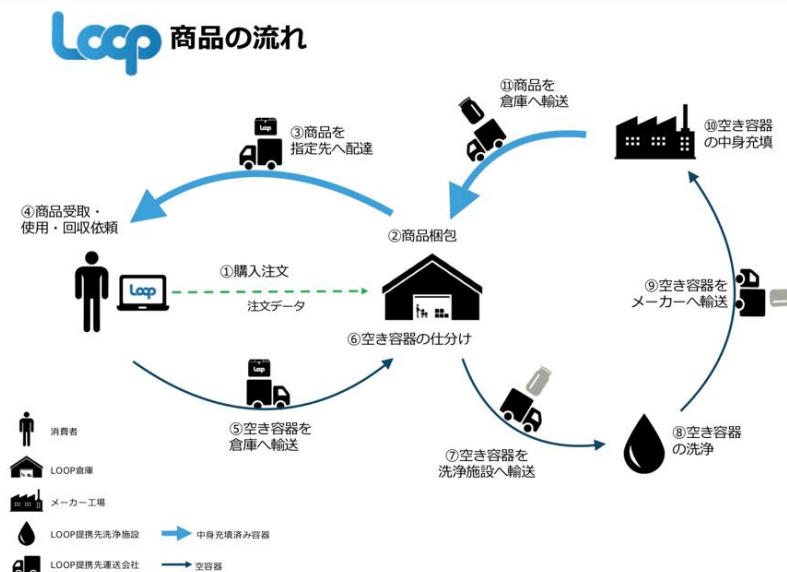
背景

私たちの日々の暮らしの中で欠かすことのできない素材であるプラスチックは、便利な一方で、世界の大きな環境課題の一つになっており、環境に配慮した取り組みに関心が高まっています。

当社は2019年に、新しい企業使命である「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD(ビューティイノベーションでよりよい世界を)」を策定しました。100年先も持続的に輝き成長し続ける企業であるために、本業を通じた「美のイノベーション」によって、持続可能なよりよい世界の実現に長期視点で取り組んでいきます。その取り組みの一つとして、容器のリユースに着目したショッピングプラットフォームである“Loop”にパートナー企業として参加することにしました。

Loopとは

テラサイクル社が開発した循環型ショッピングプラットフォームで、従来の使い捨てられていたプラスチック製の一般消費財や食品などの容器や商品パッケージを、ステンレスやガラスなど耐久性の高いものに変え、繰り返し利用することを可能としています。ニューヨークとパリでは既にサービスを始めており、日本では2020年中に東京都内で5,000世帯を対象にしたサービスを開始する予定です。



テラサイクル社“Loop”の仕組み